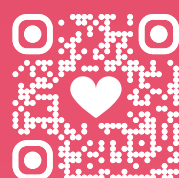


Let's go out a date.

デートしよう。

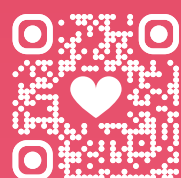
12月第1土曜日は、ロマンスの神様の日。



# デートしよう。

Let's go out a date.

12月第1土曜日は、ロマンスの神様の日。



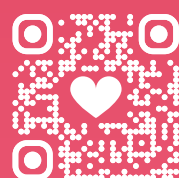


# デートしよう。

Let's go out a date.



12月第1土曜日は、ロマンスの神様の日。



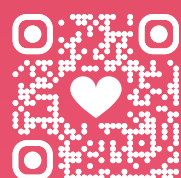




Let's go out a date.

# デートしよう。

12月第1土曜日は、ロマンスの神様の日。



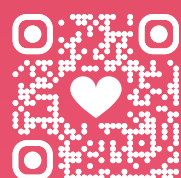


# デートしよう。

Let's go out a date.



12月第1土曜日は、ロマンスの神様の日。



# デートしよう。

出会って、付き合って、結婚して。何年も経つと、人はなぜかデートをしなくなる。一緒に、お出掛けはする。一緒に、お食事はする。一緒に、お泊まりだってする。けれど、それは何故かデートではない。正確に言えば、かつて「明日はデートだ」と思った瞬間に感じた、どうしようもなく胸が高まるような、“幸せの予感”みたいなものが欠けている。淋しいじゃないか。もう、好きじゃないの？と聞かれれば、そんなことはない。今でも、相手を大切に想う気持ちは変わらない。それなのに、一緒に歩んだ年月が埃のように積み重なり、ふたりの想いを見えにくくさせてしまっているのだ。だから今年、久しぶりにデートをしてみよう。遊びに行こうでも、食事に行こうでもなく、「デートしよう。」と、あの人を誘ってみよう。鏡の前でいつもより少しだけ丁寧に髪を整えて、わくわくしながらクローゼットを眺める。そんな、あの頃の懐かしい“恋してる瞬間”をきっと、「デート」という名前がついた1日が運んできてくれるはず。

Let's go out a date.

広瀬雪美より

12月第1土曜日は、ロマンスの神様の日。

